令和３年９月３日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

東京 2020 オリンピック　女子サッカー（なでしこジャパン）日本代表

南　萌華選手（吉川市在住）が市長を表敬訪問しました

東京 2020 オリンピックに女子サッカー日本代表として出場した南　萌華選手（吉川市在住）が、8 月 31 日に中原市長を表敬訪問し、応援へのお礼と試合出場を報告しました。

南選手は女子サッカーグループリーグにおいて、カナダ戦、イギリス戦にフル出場し、準々決勝ではスウェーデンと戦いました。オリンピックでのチームの成績は 8 位入賞となりました。

表敬訪問では南選手から、「いただいた応援メッセージは、試合に出場する前にゆっくりと時間をかけて全て読ませていただき、頑張る力になりました。小さい子が一生懸命書いてくれたメッセージなどもあり、とてもうれしかったです。」と市民からの応援への感謝の気持ちが伝えられ、中原市長は「南選手の活躍は子供たちに「頑張れば出来るんだ」という大きな夢を与えてくれている。吉川市民の誇り。今後も世界での活躍を期待しています。」と、エールを送りました。

【南　萌華(みなみ　もえか)選手】　三菱重工浦和レッズレディース所属 DF
1998 年生まれ、吉川市在住。吉川市立栄小学校・中央中学校出身。小学生時代は吉川ホワイトシャークサッカースポーツ少年団に所属。
FIFA U-20 女子ワールドカップフランス 2018 では日本代表主将として優勝に大きく貢献し、大会の最優秀選手賞(MVP)を受賞した。2019 年 6 月には、フランスで開催された FIFA 女子ワールドカップに出場。
2020 年 4 月には学校が休校となり自粛生活を余儀なくされている市内の小中学生に向けて、応援メッセージの動画を作成するなどし、地域との交流がある。

左から、中原市長、南選手、戸張教育長

南選手から、オリンピックの実際の試合にて着用したユニフォームが贈られました。

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：健康長寿部　スポーツ推進課　☎048・982・6800

記事提供:政策室　広聴広報担当 ☎048･982･5112